夕刊
常磐毎日
発行所
平市田町75番地
常磐毎日新聞社
電(代表)2104・2105番

平名物・味じまん
甘太郎
真根井菓子店
平市銀座 電四〇三五

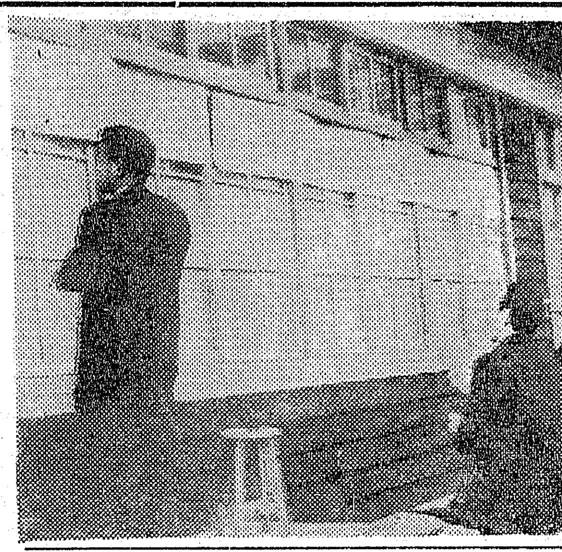
天気予報

「今晩」北西の風、晴れ後曇り
「あす」北寄の風、晴時々曇
「海上」今晩あす多少風波ある

女子15人を含む

国立平高専校 きょう合格者を発表

国立平工業高等専門学校の三十八年度入学試験は去る十六、七の両日磐高、福大、郡山工高の三会場で行なわれ、一千八百三十六人（うち女子八十五人）が受験、定員百二十人に対する十五倍の競争率という狭き門であった。今日二日は午前十時から同校で合格者の発表を行なったが、朝八時ころから受験者がポツポツと現われ〝胸をはずませ〟ながら発表を待ちわびていた。同十時には父兄や中学校の受持ち先生、受験者が押しかけ真剣な表情で自分の名を探し求めている姿が見られた。受験者は機械工学科五百六十七人（うち女子三人）電気工学科六百五十人（うち女子六人）工業化学科六百十九人（うち女子七十六人）の計一千八百三十六人（うち女子八十五人）で、県内外に見ると県内は一千三百四十八人（うち女子七十四人）県外は遠くは東京、山形、岩手、宮城の都県となっており、四百八十八人（うち女子十一人）であった。これに対して、合格者は機械工学科四十二人、電気工学科四十二人工業化学科四十二人（うち女子十五人）の計百二十六人（うち女子十五人）が合格した。入学式は四月十六日午前十一時から、新校舎の平市上荒川で行なう事になった。



（写真は合格者の名前を探がす父兄ら）

●機械工学科 四十二名

川上修茨城笠間中、砂押進小名浜第一、松本憲夫〃、西丸一郎〃、渡辺哲朗茨城助川、大峡直樹〃、斉藤悦夫内郷第一、石川澄男茨城常北中、志賀正比古茨城磯原、黒木勝一茨城〃、遠藤博己茨城秋山、藤枝伸一茨城勝田第二、篠塚紀郎〃、菊田隆内郷第二、藤田孝男茨城中、上遠野祐一勿来第一、三枝和雄湯本第二、古市侯史四倉、小松崎次雄茨城桜丘、萩谷嗣美〃、川野辺敏一茨城大沼、中村勝彦富岡第一、鴻田一郎会津若松一箕、飛田渉田村七郷、柳沼恵一須賀川須賀川第三、星野明弘会津若松会津若松第二、佐藤勝俊郡山郡山第三、大野滕一須賀川第一、小島孝一岩手桜町、小島公貴南会津田島小穴英明郡山第二、鈴木良恵福島立子山、霜山房雄伊達梁川、今野洋〃、安斉忍福島信夫、小林一夫伊達川俣、本田徳雄〃、黒沢浩一信夫野田、紺野勉二本松、荻原伸次郎〃、阿部利美茨城本山、駒田強茨城大宮

●電気工学科 四十二名

大輪昌孝小名浜一、中山 進江名一、森岡幹雄大堀、野上明芳茨城助川、小野崎菊夫〃、青柳幸雄内郷一、関 豊茨城駒王、羽賀章夫〃、西岡慶一平一、沼畑邦夫原町原町一、大沢利文茨城水戸二、八木東一湯本二、大森勇夫草野、中沢修二郎磐崎、浅野剛夫東京青葉、赤津亨勿来錦、大作憲一磐城泉、鈴木敏昭双葉楢葉北、鈴木壮茨城大子、荒川武雄会津若松一箕、藤沢宏光郡山五、田中芳弘会津若松二、中村良明須賀川市一、宗像善吉郡山市原田、関 忠郡山四、富沢康道東白川棚倉、小沢 誠喜多方慶徳、渡辺正喜西白河矢吹、永山雅章宮城女川一、関田札治郎岩手矢巾中、紺野 福信夫大島、菅家哲雄伊達石戸、松浦健二伊達保原、菅野哲良〃、横木信行〃、橘内正美〃、田中俊次山形楯岡、津島喜吉福島二、渡辺憲治福島福大附属、渡辺 孝二本松〃、宝槻吉昭二本松〃、大和田三男茨城本山

●工業化学科 四十二名

大塚偉央千葉椿森、佐藤早苗小名浜第一、小野仁子山田、矢吹レイ子内郷第一、小山知佳子〃、青島イク子勝間、益子公男茨城常北、菊地マサ子〃、松浦美知子〃、松田守久植田、石川益夫平第一 武田誠一〃、佐藤恒行〃、若松二葉〃、福永文雄内郷第二、只野春治〃、藤枝英男茨城明光、馬場初枝栃木足利市立第一、安島康夫茨城関本、草野俊雄小川、かや本久男湯本第二、佐藤賢司〃、高田すみ子草野、高木俊明豊間、金賀和夫勿来第二、田中克彦湯本第一、松尾くみ子四倉、飯野京子〃、熊谷田正子広野、渡辺恵子富岡第一、所早苗茨城大学附属、相楽衛男郡山大槻、菊地正紀須賀川第三、沼田吉彦東白川棚倉、松浦栄四石川首藤忠夫〃、浅井嗣夫田村二春、三浦民夫宮城女川第一、大津英男安達、青柳健福島信陵、菅原清春〃、古川弘福島大学文芸学部附属

閻魔帖

大久方部の大火があってから隣接町に住んでいるため、列車の中でもお見舞の詞をうけるきのうはよその街へ行ったが、知人から逢うたびに見舞をうけた。事情を知ってる人は あのぶんだとどうしてもひとナメになったものと心配していましたという。東京や北海道からも便りがくる。とんでもないお心配をかけたものといまさら思いだしている。

▼▼急を聞いた勤め先の子らは車を借りて飛ばしてきたそうだ一時は黒こげになった木の葉や灰がおりてくる。あたりが枯草に蔽われている山つたいだからいつ飛び火による発火があるかも知れない。山火事の本場で生活していたので、経験が物を言ったのだろう。留守の妻子らは防火の準備を完了して、見張りをしながら警戒に当っていたそうだ。不安の幾時間が続いたであろう。

不義理者に見舞状

お心配をかけ相済まぬ

▼▼風向きからして心配なしと判断した私は、災害地に取材のため一夜を明かしたのだった。このように呑気だったのに、ニュースで知った、心配していると便りがくる。年賀状一本出したことのない不佳者の事でも、隣ではこれほど思いをかけているのかと思うと相済まぬという考えが起きてくる。ちいさい事件ならローカルニュースで片ずけられるが、山火事から五十戸の民家が焼け出されたとあっては大事件である。日本全国に放送されるので騒ぎとなるわけだ

▼▼田舎町だけに、局の電報取扱い数も普段だと五通か七通なのに、一日七十から五十通の受信があったので、この配達も大変だ。市街と違って四キロから八キロもある田舎の砂利道を、三人の配達員が徹夜で自転車をとばしたそうだ。事件発生と同時に詰めかけた各社の記者も、われ先を競って通話を申込んだが、ついと話が通じないほど混んでいる。気のもめる連中は平市まで車を走らすという次第だった。

▼▼新聞やラジオで生々しい報導をうければ郷里を離れている縁故者は何より心配される。電報や手紙が送られるのも当然の事である。各地からの慰問品や義援金も寄せられる。丸裸になった被災者を救うために各地で募金をはじめている。遠方から救いの手がさしのべられているのに地元で黙ってはいられないと、久ノ浜町でも衣類や募金をやっている。中学校は一人百円、小学校を併せて十五万円を募るというし、できる限りの援助を惜まないと同情心が燃えている。

▼▼ある主婦は語る。あの時自分の家を燃えたと思えば、百円も二百円も惜しくはありません農家では作業着が必要だ。夏になれば汗みどろの肌着は二度着替えないといられない。それを補うためにも手持ちの不用品はできるだけおおく贈ります。という。被災者の苦労を幾分でも減らして早く起ち直るために多数の温情によることは必要なわけである。

まず緑一色で街を包もう

緑化推進委で はやくも準備に着手

〝緑で街を包もう〟と今年も四月一日から五月三十一日までの二カ月間にわたり、緑化運動がくり広げられるが、国土緑化県推進委員会はじめ各市町村緑化推進委員会は、期間中に植樹行事などを計画して、緑のマチ、ヤマをつくる事になった。この緑化は毎年実施されているものの、一部の不心得者のために植樹した樹木が折られるなどの被害を受けているのが現況で、緑化には県民あげての協力が必要であるとされている。期間中の主な行事は、四月十日から十九日までの〝緑の羽根〟募金をはじめ①学校植林、学校環境緑化運動の推進として手入れコンクール②工場、冷暖房の煤煙、自動車の排気ガスで空気が汚染され、悪影響をうけている。これを緑化生活環境により都市の美化を図るため、市民憩の場ともなる「市民の森」建設運動③都市、学校、公園、道路、並木、家屋等の植樹を通じて環境緑化運動を推進する④青少年の集団緑化運動を推進、緑化に対する重要性を広く認識させる⑤植栽樹手入れ運動⑥クリスマスツリーと門松自粛運動の推進⑦益鳥の保護増殖運動と森林病害虫の駆除予防⑧森林火災、水害防止の普及徹底⑨民有林造林コンクール⑩小、中、、高生から緑化ポスター募集などがあげられている

大谷石材 平市 電三〇六六

集団で果樹園地帯

石森・上片寄の丘陵地に

平市は三十八年度から三カ年計画で四ツ波地内の石森山から上片寄地山にかけての丘りょうの雑木林地帯を開拓して「平ナシ」の集団果樹園地帯を形成することになり計画を進めている。計画では集団果樹園面積は百ヘクタール、三十八年から四十年までを第一次計画として五十ヘクタールを開墾し、ナシ園を造成する。ナシ園の入植者を募るほか平市民の入植者を優先に、兼業農家で入植希望者、二、三男の入植希望者を対象にする。栽培果樹はナシを選び、量産共販体制を確立して市の特産とし、十アール当たり三千キロ生産を目標に栽培を指導、百ヘクタールの集団果樹園が造成されれば年産三千トンとなり、一大果樹園となる。

きょう高校卒業式行う

きょう二日は五つの高校卒業式で九百五十七人が実社会と進学に巣立った。各校の卒業生は次のとおり。

▼小名浜水産高校百五十二人▼平工四百五十八人▼勿来高百九十二人▼内郷高好間二部九十七人▼磐農上遠野分校六十六人。なおあす三日平商の卒業式。

家庭不和で飛込み自殺

一日午前七時十四分、常磐線なこそ駅発上り上野行旅客列車が、なこそ市九面町の須賀字関踏切りを進行中、線路わきに男のれき死体をみつけた。なこそ署で調べたところ同市栄町出蔵、大日本炭鉱なこそ鉱業所坑内電気係、長田貞夫さん（三四）とわかった。長田さんは家庭不和を苦にして前夜家出しており、前に通った貨物列車にとびこみ自殺したものとみられる。

山林の火災防止へ

異状乾燥から本腰入る

長期にわたる異状乾燥で各地に山火事をはじめ大火が続発していることから、平市消防署はとくに山火事の未然防止を図るために二十八日からはじまった春の火災予防運動とともに山林火災の防止につとめることになった。山林火災の原因は①子供の花火、たき火②山林の火入等の不注意③煙草の不始末④キャンプ時のたき火の不始末⑤作業たき火の不始末⑥炭焼火の不始末などがあげられているので、関係者はじめ一般市民の注意と指導を要望している。

合津派の二人任意取調

三和村長選の違反事件

三和村の村長選挙違反を調べている平署は、一日午後、同村合戸字駅四六工員根本一平（四〇）を買収の疑いで捕えた。根本はさきに同署につかまった同字の農松崎乙丸（六二）から、田子候補への投票取りまとめを頼まれ、買収資金として一万円を受け取り部落民十数人にばらまいたもの。これで田子派は九人が逮捕、四十一人を任意取り調べられ、合津派は二人が任意出頭を求めて調べられた。

四日重量挙げの理事会

県重量挙協会理事会は四日午後三時半から平工で開き①新年度事業計画②協会創立・五周年記念協会史発行についてなどを協議する。

湯本高で居合道講習会

常磐市湯本高校では九、十の両日岡田守弘八段を講師に招き、居合い道の講習会を開く。

安く…早く…ふつくらとおいしいご飯が
自動でたきあがるガス炊飯器を御利用下さい
ガス器具と厨房用品の専門店
東部ガス指定
ガス器具センター
平市銀座通り 電2218

おおらかな雛の姿の有難さ

めまぐるしく変転するいまの世の中に、古風でおおらかなひな祭がむかしながらの姿で残っているとは、なんという有難さでしょう。

河合の花白酒	一本	三〇〇円
有平糖雛菓子（盛籠）		二七〇円－四一〇円
菱おこし	一ケ	二〇円－一五〇円
甘酒の素	一袋	三〇円
ひめ小板蒲鉾	一枚	三五円
ひな小板蒲鉾	一枚	四〇円
松みどり（特売）	一袋	五〇円の品四〇円
棒チヨコレート（〃）	一袋	百円の品七五円

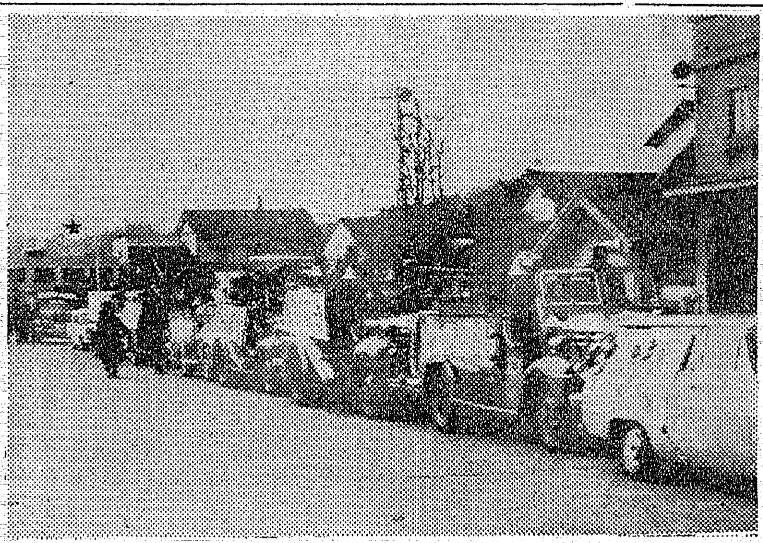
藤越

全国春の火災予防運動始まる

火の用心を呼びかける

消防車で市内をパレード

春季火災予防運動はさる二十八日から三月十三日まで全国的に繰りひろげられている。平消防本部ではきょう二日午前九時十五分からトップに白バイ、宣伝カー、消防ポンプ七台をつらね、新平市内を神谷－草野－夏井－豊間－高久－飯野－市内－赤井－平窪の順にパレードを行ない〝心の目いつもひらいて火の用心〟と〝乾燥しておりますから充分火に気をつけて下さい〟など市民に呼びかけ巡回した。ことしに入ってから平消防本部管内ですでに十五件の火災が発生しており、三十七年度には四十三件二十八世帯、百三人が焼け出されている。これらの原因は煙突コンロ、タバコなどが出火の原因になっており、さらに子供たちの花火遊びなども出火のもとになり注目されている。またさる二十五日には四倉町白岩地内から出火、二町一カ村を総なめした山火事は炭焼きガマの不注意から出火しており、わらぶき農家など五十二戸を焼いた事件もあり、火の不始末は恐いものであることが痛感させられている。このため平消防署では異状乾燥期でもあるので〝充分な火の元に注意するよう〟望んでいる。また一般家庭では水そうに水を満たすとか、バケツの用意などで火災が起きてもすぐに通報、消火出来る体制をとるよう望まれる。一方、きょう二日午後四時から平第二小校付近と夏井川堤防付近で消防訓練を実施した。



（写真は消防ポンプのパレード）

藤原小校の屋体落成

常磐藤原小学校屋内体操場新築工事は総額五百七十万円を計上金成建設KK（金成博治社長）請負で施工中だったがこのほど完成四日引渡しになる。落成式は十二日同校で行なうことになった。

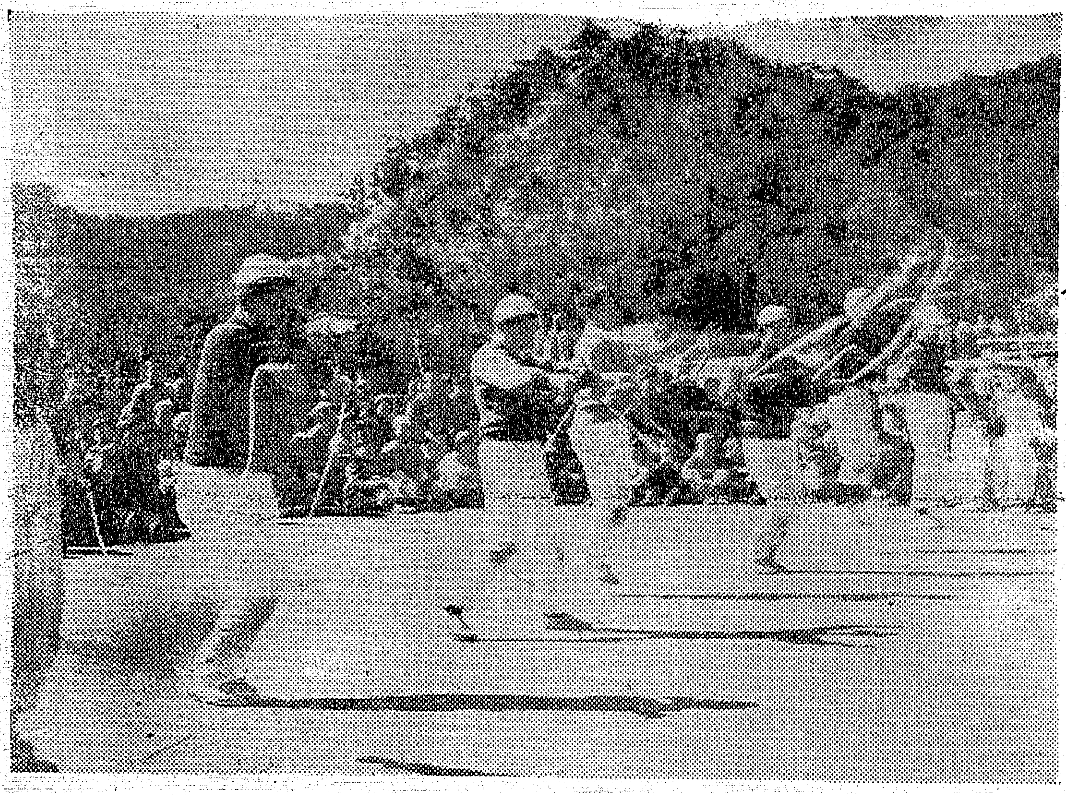
三人組を取調べる

四倉駅で乗客に暴行容疑

平署は一日午後六時ころ四倉町戸田字南高柳一五磐城セメント四倉工場工員小野哲生（三三）同町上仁井田字千歳一七同工員長谷川汎吉（三三）同町上仁井田字岸前一五八同工員猪狩勉（三三）の三人組を暴行の疑いで任意で取り調べた。調べによると三人は共謀してさる二十八日午前零時二十分ころ常磐線の四倉駅待合室で汽車を待合中の同町新町一二三漁夫鈴木詮次郎さん（四〇）に対して因縁を吹かけて襟首をつかんで駅前の広場に引き出し手拳で相互に鈴木さんの顔面を殴打し、その場に転倒させ、さらに足でけるなど暴行を加えたほか、汽車の中に逃げ込んだ鈴木さんを追跡して列車のデッキで顔面を殴ぐりつけ全治八日間のケガを負わせたもの。

質 山一 平市紅小路 電四七六四

カメラは田中



六日に婦人研修会

婦人の役割りなど討議

平市婦人連絡協議会主催の婦人研修会は六日午前十時から市公会堂日本間で婦会関係者約三百人があつまって開き、変容する婦人の役割をテーマにして研究討議する。研修会は佐藤平高専校長の「婦人のあり方について」の講演を聞いたあと①家庭における子どもの教育はどうあるべきか②よい社会をつくるために婦人会活動はどうあるべきかなどを三分科会で討議、県教委石城出張所大平社教主事より助言指導でまとめる。

ピョンピョン元気ナワ飛び大会

各級代表選手で＝（永崎小）

磐城市永崎小学校（山口市郎校長児童六百人）では、二十八日午前十時から同校庭でなわとび大会を行なった。このなわとび大会には一年から段階的に六年まで各学級から男女各三名が選ばれ、冷たい風の中で児童たちは〝ピョン、ピョン〟元気良くとびまくった。同校では二月早々から二十六日まで各学級から選ばれた代表選手六人から九人が毎日練習に汗を流し予選を行なっていた。種目は、その場両足とび、その場あやとび、二回旋とびなどで白帽子に体育服の運動着で各学年が学級対抗を競った競技時間は三十秒か一分間で児童たちは良くがんばった。指導に当たった体育主任西山教諭も六年生女子のなわとびには良くわざをこなしたとほめるほどの腕前であった。競技の成績は次のとおり。

▼優勝六年生＝特殊種目＝高久尊美代、吉田 伸▼五年生＝同＝和田小夜子、佐藤功次▼四年生＝同＝阿部高久、鈴木アキ子▼三年生＝同＝河野博光、佐藤京子▼二年生＝同＝新妻信義、作山知英子▼一年生＝同＝渡辺洋子、吉田近房。

（写真は校内なわとび大会）

商工会議所の経済講演会

平商工会議所は経済講演会を、四日午後二時から平市三丁目七十七銀行平支店ホールで開く。デパート新聞社々長小川鏡一氏が我が国スーパーディスカウントハウス、デパート、月賦店の「自動販売機の動向とアメリカにおける最近のあり方を見て」と題して講演する。

父渡辺秀保儀三月一日午後七時三十分七十二才を以って永眠致しました 茲に生前の御厚誼を深謝し謹んで御通知申し上げます

追って告別式は三月四日午後二時自宅出棺相営みます

昭和三十八年三月二日

平市大字下大越中ノ町七二番地
喪主 渡辺嘉保
親戚代表 渡辺又平
渡辺富保
友人代表 鈴木喜政

母野崎ハツ子儀病気療養中の処三月一日午前六時三十分五十八才を以って永眠致しました。茲に生前の御厚誼を深謝し謹んで御通知申し上げます

追而告別式は左記に依り相営みます

日時 三月三日午後一時 場所 平市胡摩沢自宅

昭和三十八年三月二日

平市胡摩沢
喪主 野崎巌
親戚代表 平沢信男
友人代表 近藤キン

平名物
銘菓 六段最中
福島県土産品の品評会に於て第一等の県知事賞を授与されました これ偏に各位のお引立の賜と御礼申し上げます
平駅前
六段本舗 平凡
電話2509
六段羊羹

絵画案内
新人人気作家（日展九回入選）高橋澄爽四点
ひかり座前 ギャラリーマツモト

厚生医療 指定 病院
労災保険 指定 病院
肢体不自由者相談所
財団法人 竹林病院
院長 竹林貞吉
外科 整形外科
内科 小児科呼吸器科
皮膚科 泌尿器科
理学診療科 レントゲン科
本院 平市十五丁目十二番地 電話四二二・四二三番
分院 平市小太郎町十三番地 電話四一三番

急募
准看護婦
看護婦
家政婦
派出多忙 委細面談
平看護婦家政婦斡旋所
平市南町 電二三〇七

サントリースタンド
リラ
電6324

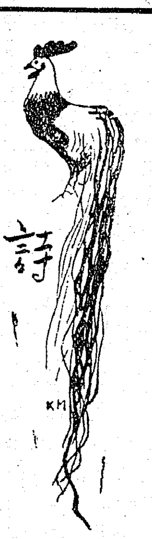
電気工事 内線 外線
一般請負
東北電力甲種認定店
合名会社 平電気商会
平市正内町三五 電話三四〇〇番

内科 外科
金成医院
平市鎌田町 電二八二六番

マルシチ醤油
お食事がおいしくなる……マルシチ!!
一・八リットル
▽お買求めは有名店で
製造元 今市市 高橋勝次右衛門商店
特約店 平市 丸山 平水産魚市場

◈糖醋鯉魚（パンツリユウユイ）
鯉の丸揚 八〇〇円より
◈麻婆豆腐（マーブトーフ）
挽牛肉と辛子ソース煮 二〇〇円
中国飯店 山盧
平市平和通り 電3321

文芸



湯本二中作品集から

「ちこくした星」

一年　岩田由紀江

今日の空は真黒だ
まるですみを塗ったように
今日は月も星も見えない
きのうは
あの空に輝いていたのに
今日はお休みなのかな
近ごろは
めっきり寒くなったので
かぜをひいたかな
それとも
つかれて休んだのかな
そんなことを思ったら
むこうの山の上に
ぴかりと星が輝いた
なんだ
遅刻かあ

「つゆ」

一年　岩田由紀江

朝起きて見たら
庭の葉っぱに
つゆがたくさん
光っていた
葉っぱの上の
まるいつゆ
手でそっと
葉っぱをゆすったら
ころころところがって
地面の中に消えて行った
もう一度
また地面に消えていった
大きな葉っぱ
小さな葉っぱ
かれ草に
朝のつゆは
光ってる

かれ木

一年　阿部幸子

かれ木は残らず葉を落して
あわれな影を投げていた
そして自然の中に立ち
風に歌わなくなったからだを
そのじっくりとした根で
おさえていた
かれ木の闇を
北風のささやきが聞こえた
北風にふるえる自分のからだを
ながめながら
「冬だ冬が来たのだ」
かれはそう思った
だがそんなことを思っている
かれ木には
悲惨な運命が待っていた
かれ木は根本から切り取られた
やがては焼かれて
炭木にされるのだろう
それでも大自然の姿は消えず
美しい姿を見せていた

句集から

木奴美

残雪や調理師の白衣よく動く
新つだやこの一ことでに残る雪
残雪や病み臥ち老の身の如く
残雪やうたいの詞章の落盤図
残雪や道標新らし岐路に建つ
残雪や悲しみ新た捜査隊
残雪や囮の水のぬるむ音
雪残る峡の径往き汗ばめる
山路の草の如くに残る雪
まだら牛臥せる岩や残る雪
水鳥翔つ湖岸に残る雪ありて
残雪を北に残して汽車走る
雪消水溢れ河口に波寄する
残雪を重く担いで夜汽車着く
日本海側雪はあるよし便りかな
北山やしぐれて解けば雪残る
雪残る連嶺は会津汽車迅し
雪残る列車の小窓や赤き布
残雪や五十の夢は子に託す
遠山に残雪仰ぎ道乾く
残雪を蹴って猟犬尾根を跳す
着ぶくれて己が雪画展を守る子等
春めくや街雑沓に花の鉢
雪解けの雫やみた夜半の月
亡子の夢に覚めて眠れぬ夜の凍て
奥の雪長靴に語るセールスマン
春立つや遥こう天女の姿して
梅一枝きりて移転の荷が終る
悠々と牡牛の尿寒明けぬ
華やかに過ぎし記憶の毛布干す

川柳

坂部あんこう

出世した友がだんだん疎遠となる
参観日ハイヤー続き乗り入れる
裏門は袖の重さで開閉す
予期しない花輪選挙の前哨戦
生ましても高校受験は知りません

短歌

唐橋都子

古き友新しき友の賀状うけ
　重ねし歳を今更に知る
招かれて久方振りに背広着し
　夫の笑顔は若き日しのばす
年明けて心新たに祝う屠蘇
　相つぐ交通事故に心くもらす
梅ひらくほどに暖き正月に
　雪国のたより大雪と認めてあり
あどけなく走れトロイカ歌いつつ
　幼稚園児のキャロルはつづく

商工ニュース

○……平市三丁目、デパート鈴蘭は四日まで全店決算特別大処分、全店進入学用品グランドセール、特別提供寝具まつり。サンヨー電気扇風機展などで半額提供品も豊富。

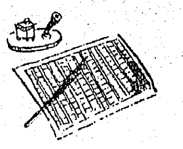
○……平市三丁目、デパート大黒屋は入学進学用品大売出しのほか六日まで冬物在庫ならセール、ワイシャツ、生地コーナーのほか呉服を四割から六割引処分などを行なっている。

○……平市二丁目、ふとんのふくたやは七日まで寝具のホップ・ステップ・ジャンプセール、マットレス、スチールフレームなど洋フトン豊富。

○……平市の資生堂、チエインストア百合は三月上旬まで、資生堂男子用化粧品セール、六百円買い上げごとに景品贈呈。

○……平市二丁目、中野洋品店は東京オリンピック入場券のほか、二十万円が当る抽せん券つき売出し中。

作文



さかなとり

高坂小四年　小野さよ子

今日は日曜日なので、家族そろってどじょうすくいに行きました。お父さんとよしたかはすこやぶや、あみを持って先き行きました。私とお母さんとひろあきは、ごはんや水やいろいろな食べ物を持っていくのです。

しばらくたつと、したくがみんなすんだので出かける事にしました。私は、ひろあきをおぶいお母さんは荷物を持ちました。歩いて行くとようちえんの所に着きました。しかし、私とお母さんは、けわしい荷物や、ひろあきがいるのでもどって一中の坂から行く事にしました。

「一中の坂に着くと私達の組のきくちじゅんちゃんの家があるよ。建てたからきれいだよ」というと「家でも早くお金をためて家を建てようね」とお母さんが言った。

そんな事を話しているうちにも、お父さん達の姿が見えました。私は「お父さん」とよぶと「おうい」とお父さんが大きな声で言った。そうしてかけて行くと、急に「ドドン」とピストルの音が聞こえた。私は「何だろう、こわいなあ」と思った。するとお母さんが「あれはすずめをおうんだよ」と教えてくれた。

「ほらついたよ」と言った。お母さんはさっそくしたくをして沼に入りました。お母さんとお父さんがいっしょうけんめいくんだのでたちまち水は少なくなり、ふなやどじょうがピチャピチャと音をたてて泳いでいたのが見えてきたので、私は、沼に入って魚をとろうとして、ひろあきをつれて沼に入りました。すると、お父さんに「どうして入れらせるんだ」といってしかられました。

私は（自分だけとってずるいなあ）と思った。しばらくたつとお父さんが「さよ子、今度は入ってもいいぞ」といったので、私はうれしくなってすぐとびこんだ。お母さんも、お父さんもあみを水に入れてとれると、子供みたいに「とったぞ、今度は大きいぞ」と大きな声でいいます、あみにおもしろくたくさん入るのでもうやめられなくなりました。

長い間とっていると、十二時になったのでごはんを食べました私は（やっぱり外で食べるとおいしいなあ）と思った。

みんなは顔を見あわせると、どろんこがあちこちについていてとてもおもしろい顔です。

お母さんは「もう一ちょうとってから帰るぞ」と言った。私も手で一匹ずつでもとっているとなんだか気分がいいみたいだ。ひろあきはもうよろこんで、土をはって歩いていました。

すると「いたい」とお父さんがいったのでいってと、足を切ったので、みんなは「もうやめて帰ろう」と言ったのでみんなは上に上ってきました。

手足をきれいに洗って帰る用意をしました。私は（ずい分早く帰るんだなあ、つまんないなあ）と思った。そして歩いて行くと、みんなが「わあ、ずい分大きいふなだなあ」と見に来るので、私は（とった時の気分はいいなあ）と思って。

お母さんもお父さんもみんなで「とった後の気持はかくべつだなあ」といいながら歩いていくと家につきました。

となり近所の人達もよってきたので分けてやった。すぐお風呂に入ったらひりひりした。お風呂から上ってみんなでごはんを食べた時、お父さんが「みんなずい分日にやけたなあ」と言った。天気はいいし、本当に楽しい一日でした。

◆　◆　◆

NHK第1【今晩】ラジオ福島

NHK第1
6.05 まんぼうくんとべらぼうくん
31 芸能お国めぐり
7.20 時の人　時の話題
30 土曜の夜のおくりもの　陽気な休憩室
8.30 とんち教室
9.10 ニュース解説
20 放送劇「寒紅梅」
10.00 きょうのニュース
45 ラジオ喫煙室
11.05 講談「頼山陽と川上東山」
35 海外便り

ラジオ福島
6.00 日吉丸誕戦記
20 アッチヤン
7.15 花椿アワー
30 歌って笑ってピンちゃんと
8.00 全国歌謡ベストテン　夕月　別れ道　他
9.00 歌謡浪曲
45 この道を行けば
10.10 私本太平記
30 魅惑のコーナー
11.05 放送劇「女ひとり」
20 ミッドナイトコンサート

【明朝】

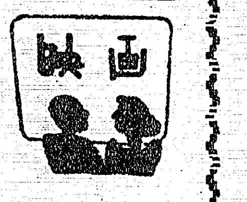
NHK第1
5.05 早起き鳥
30 痛手をうけた雪国農業
6.15 虚弱児と共に15年
40 春の南紀州
7.15 郷土の話題
40 日曜解説
8.05 音楽の泉　山田耕筰作品集他
9.05 新聞をよんで
20 音楽夢くらべ

ラジオ福島
6.05 農家の手帳
30 幸福への出発
7.00 皆さんと共に
40 おはよう　参ちゃんですよ
8.05 はれたり曇ったり
35 ムードアラカルト
9.00 今日も楽しく
50 ミュージックアルバム

NHK【今晩】テレビ

6.00 まんが宇宙家族
25 ホームラン教室　小柳徹　安藤哲
7.15 バス通り裏　小栗一也　織賀邦江
30 あなたが選ぶのど自慢　ゲスト　松島詩子　森脇憲三
8.00 テレビ指定席「ある結婚」　北条由紀子　松本克平　村瀬幸子　蒲村耕次　他
9.00 コンサート　交響詩「モルダウ」
30 きょうのニュース
10.00 ニュースの焦点
15 夢であいましょう　ザ・ピーナッツ　坂本スミ子　渥美清　岡田真澄
45 看護婦物語「若い勝利」
11.35 海外ニュース

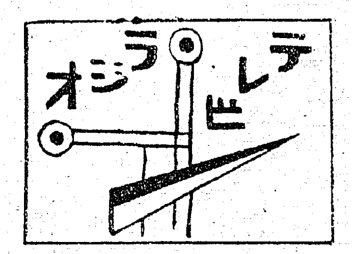
映画　今週の番組



【平市】
◉世界館　五、二五　牝犬　七、〇〇　秘伝月影抄　五日迄　電[illegible]
◉ひかり座　八、二六　黒の報告書　六、二五　世界のセクシーナイト　四日迄　電[illegible]
◉聚楽館　七、五五　アパッチ砦　六、〇〇　気球船探検　三月四日迄　電[illegible]
◉東映劇場　八、〇〇　南太平洋　五日迄　電[illegible]
◉民劇　七、一〇　ウラ付け捜査　八、二八　いれずみ半太郎　三月二日迄　電[illegible]
◉平館　休館
◉平松竹　六、四五　勝利者　八、三五　泥だらけの純情　五日迄　電[illegible]
◉三夜東映　七、〇四　星屑の町　八、三〇　彼女に向って突進せよ　五日迄　電[illegible]
◉ニュー国際　六、二六　シンドバッドの冒険　七　四四　独眼一刀流　九、〇八　母恋いギター　三日迄　電[illegible]
　七、三一　アジア旅行記録映画　七、四三　イラク・イラン探検　八、四六　謎の戦艦陸奥

【常磐市】
◎湯本座　地球の危機　六頭の黒頭巾　五日迄
◎三函座　しとやかな獣　雪之丞変化　五日迄
◎常磐日活　週末屋繁昌記　若くて悪くて凄いこいつら　五日迄
◎常磐座　泥だらけの純情　狸さん大暴れ　駱陀斜の対決　お化粧ぐも　五日迄

テレビ　ラジオ



「2日」テレビ　足入れ風習をドラマ化

◆テレビ指定席（後8）「ある結婚」　脚本・田中澄江、演出・金子精吾

結婚は男女の合意の上になりたつ、というのは法律上のこと。なお現在、日本の各地方には、貧しい農村生活の必要が生んだ足入れの風習が残っている。このドラマの素材は、昭和三十六年、作者が東京から二時間たらずの農村でとらえたもの。この種の悲劇が、根づよく生きのこっていることがわかる。うわべは都会的な粧いが入りまじった農村。婦人会、生活合理化運動等、婦人たちは口には新しいことをいうが、老えは何も変っていない。「足入れがいいの悪いのと問題にしますが、これが農村の暮らしにあったやりかただというのは、誰しも異存のないところですわ」。婦人会支部長の森下よしはそう云う。出演・（みよ子）北城由紀子、（その父松吉）松本克平、（その母とよ）村瀬幸子、（佐太郎）牧野磯介、（その父音次）瑶眼響兵、（その母もん）岸輝子（森下よし）佐々木すみ江ほか

（写真はテレビ四月からの新番組花の生涯の一場面）

患者とアンジエラの看護

◆看護婦物語（後10・45）第九回「若い勝利」

かけ出しの映画女優アンジエラは、競争の激しい芸能界の中で暮しているうちに、自意識過剰に陥り、その結果自分の鼻が非常にみにくいと思いこむようになった。彼女は鼻の整形手術をしようとアルデン総合病院に入院するが、医師たちの意見は、手術より心のゆがみを直すことが先決だ、という点で一致していた。

一方、競馬の騎手ダニーは、落馬事故で大事なヒザを負傷し、入院して手術を重ねているが、回復ははかばかしくない。しかし強気で楽天的なダニーは、いつも冗談を飛ばして足の訓練に精を出している。

教育テレビ　駅と地域の姿を描く

◆現代の記録（後10）「駅の顔」

駅は人間のあつまる所であり、そこにあつまる人々の顔そのものが、駅の表情だといえる。それはその駅のある地域の個性と地方文化を端的に物語っている。また駅は、駅自体も様々な変遷をとげて今日に至っている。この駅と地域とが結びついた姿を描くのが、このドキュメンタリーである。

ロケは、一月下旬から始められ北海本線今庄（福井）柳ケ瀬線中ノ郷（滋賀）、奥羽本線青森小湊（青森）、津軽線三厩（みうまや）、そして東京、新宿、有楽町、原宿、東上線上福岡（埼玉）の各駅で行なわれた。地方の駅のロケは、ほとんどが猛吹雪の中で行なわれ、とくに小湊（青函連絡線の発着所として戦時中建設され、いまは廃きょとなった可動橋がある）では積雪三米、吹雪の中で強風にあおられてスタッフの一人が凍りつく海中に転落しそうになった。

クリーニング
洗張・防水
小松崎
平館前 電3343

ラジオ　ヒナ祭の風俗の移り変り

◆土曜の夜のおくりもの「陽気な休憩室」（①後7・30）

テーマ「お節句今昔」

三月三日は〃ヒナ祭〃。かわいいヒナ人形をならべ、桃の花をかざり、白酒を飲んで、夢のような一日をすごす、まさに女の子のための一日だ。お節句を明日にひかえたこの時間は、ヒナ祭の風俗の移りかわりをきくバラエティー・ショー。

……

随談出席は、渋沢秀雄、柳家金語楼のレギュラーに加えて、ゲストは、南条名美、山田徳兵衛のお二人。歌は、近藤圭子「ひな祭りの歌」、佐々木功「青い目の人形」、斉藤京子「のんのこ節」、ザ・ピーナッツ「私と私」、守屋浩「長いおさげ髪」ほか。

官軍と娘の愛を描く作品

◆放送劇（①後9・20）「寒紅梅」

作　川口松太郎
脚色　大江良太郎
音楽　宇野誠一郎
演出　田坂改三

出演・森雅之（語り手と佐竹新吾）、水谷八重子（つる）、金田竜之介（雨宮）ほか。

川口松太郎の「寒紅梅」を、森雅之と、水谷八重子の顔あわせで放送する。

明治維新前夜の動乱、佐幕の戦いを背景に、父親にきせられた汚名の真偽をたしかめるために故郷にかえって来た官軍の小隊長佐竹新吾と新吾の留守をまもりつづけた下男の娘つるとの愛を描いたもの。

女流邦楽家の演奏を聞く

◆邦楽鑑賞会（②後8）

一　荻江節「鐘の岬（かねのみさき）」うた荻江露友、荻江友鯱　三味線　荻江友未、荻江友寿
二　箏曲「江の島」　うた　山勢松韻、福田富貴代ほか。箏　鳥居登名美、野口美喜緒　三絃　松染
三　箏曲「里の春」　箏　藤井久仁江　うたと三絃阿部桂子、太田里子

売ってよし　買ってよし
青果市場
（株式会社 萬屋商店）
▼募集▶
女子事務員 3名
珠算3級程度
平市正内町
電2273
5501
2009

恋の酒は音楽　恋の宴は歌
恋が宴席に列する時　恋は長座する
女店員募集
バー
恋
平市仲見世
電3975

新設
叶多医院
産科　婦人科
内科　小児科
叶多信之
松本勝衛
平市二丁目 電話 三三五五

石炭・コークス
火力の強い
火持の長い
カスの少い
徳用石炭
電（代）六一四一番へ一筆よりお届けいたします
平市田町
常磐炭礦福島県販売株式会社

◆所得倍増
小さな資金で大きく殖し有効に使うのが近代人の常識です
▼現代利殖の王者それは商品取引です▲
今こそ資産を大きく殖すチャンスです。豊かな生活設計の為にも積極的に商品取引での利殖をお進め致します。買うのに不動産、証券の様に全額を必要と致しません。一割前後の証拠金を預託するだけで良いのです文手持の株券をこれに充当できます
■資金の運用に迷っている方
■預貯金の余利に御不満な方
■現在お持の株券を売らずに御利用したい方に最適です
尚、カネツ貿易株式会社平出張所は主務省に登録された権威ある仲買人であるので安心して御取引願います
※御一報次第案内書御届致します
平市四丁目（本局前通り）
カネツ貿易(株)平出張所
TEL（平）六二二一　市外専用一八番一九番

女子従業員募集
▽中卒以上　二十才前後
▽通勤可能な方　通勤費支給
※ご希望の方は履歴書持参の上当館事務所までおいで下さい
ひかり座
平市田町 電三三三八

ポンプと水道工事
平市堂の前
電五四〇〇
山崎

佛具
平市新川町
橋本屋

☆タクシーのご用命は☆
平　2175
　　2640
好間　5372
草野　5647

尼子タクシー
代表取締役　吉田健造

まの
とんかつ
大寶
平市三丁目 電二九六八
カツライスの部
松 ライス 一七〇円
竹 ライス 一三〇円
梅 ライス 一八〇円
かつ丼の部
鶴 かつ丼 一九〇円
亀 かつ丼 一四〇円

精神科
神経科
内科
附属　財団法人　石城精神医学研究所
上荒川分院
新田目病院
院長　新田目五郎
平市才槌小路 電四三二一七八
平市上荒川安草 電四三一九

主喰
天麩羅を
割烹
仕出し
月迎家
平市南町 電二三〇四

鈴木歯科医院
鈴木喜政
医院　内郷市内町　電3581
自宅　平市田町一〇三　電2957

清酒

合資会社　松吉屋酒造店
平市平窪　TEL2210